

高校（A）

行書

春眠不覚曉

しゅんみん

あかつきをおぼえず

大平恵理書

春  
眠  
不  
覚  
曉

中国の詩人、孟浩然が詠んだ漢詩「春曉」（五言絶句）の起承転結の起句です。書き下し文は、春眠曉を覚えず（しゅんみんあかつきをおぼえず）。春の眠りは心地がよく、夜が明けるのも気づかないほど、という意味です。

日本書字文化協会

高校（A）

行書

春眠不覚曉

しゅんみん

あかつきをおぼえず

大平恵理書

春  
眠  
不  
覚  
曉

中国の詩人、孟浩然が詠んだ漢詩「春曉」（五言絶句）の起承転結の起句です。書き下し文は、春眠曉を覚えず（しゅんみんあかつきをおぼえず）。春の眠りは心地がよく、夜が明けるのも気づかないほど、という意味です。

日本書字文化協会